

久美浜中学校同窓会報

京丹後市立久美浜中学校同窓会

第7号

〒629-3410 京都府京丹後市久美浜町640番地 TEL(0772)82-0079 FAX(0772)82-1650
http://www.kyoto-be.ne.jp/kumihama-jhs/ E-mail:kumihama-jhs@kyoto-be.ne.jp



我慢の時期に最善の取組を



同窓会長
小西 康徳

常日頃より久美浜中学校同窓会への多大なご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

今年度は、新型コロナウイルスに振り回され、卒業式、入学式の何れも出席が叶いませんでした。また、大切な理事会も実施できず、何れも苦渋の決断を伴う我慢の一年間でありました。

学校の状況を考えると同窓会独自の事業は、困難であると判断しました。

このような中、10月30日に学校主催で行われた「学習発表会」への支援として、松田顧問と私とで協力をさせてもらいました。どの学年の発表も素晴らしい生徒の意気込みを感じました。

100年に一度と言われる苦難によって、人の考え方が変わり、今まで行われてきた体育・文化事業が自粛へと進んでいく事に危機感を感じました。

この様な時期だからこそ、何をやる事が大切なことを考え、学校の状況を踏まえ、皆様方の力を借りながら最善の取組をしていきたいと思えます。

ご挨拶



学校長
藤原 哲也

今年度着任いたしました藤原哲也と申します。どうかよろしくお願いたします。

さて、新生久美浜中学校は今年度で8年目を迎え、久美浜学園の一員として保幼小中一貫教育全面实施5年目を迎えました。

同窓会の皆様、地域の皆様には、日頃から本校生徒を見守り、励ましをいただいております。と、心よりお礼申し上げます。

昨年より新型コロナウイルス感染症が蔓延し、本校も学校公開の機会が激減しましたが、10月30日に開催しました久美浜中学校キャリアアフェスティバル(学習発表会)には、本校同窓会を代表して、小西康徳会長様、松田正夫顧問様に、生徒の発表に対する助言者としてご出席いただきました。校外での体験が制限される中、故郷の大切さや仕事のやりがいなど、多岐にわたる貴重なご助言を賜り本当にありがとうございました。

今後とも、教育活動の充実に努めてまいりますので、久美浜中学校同窓会の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いたします。

好評でした「ふるさと講演会」

本屋大賞受賞作家・瀬尾まいこさんと語る



▲瀬尾まいこさんとのトークセッションの様子

昨年度、11月16日に市立久美浜中学校で5年間教壇に立たれた瀬尾まいこさんを迎え、全生徒と65名の一般参加をえてトークセッションを開催しました。

瀬尾さんは、平成17年から21年、久美浜中学校の国語教諭を務められました。10年間教員採用試験を受け続け、ようやく合格して当中学校へ赴任してこられました。

講演会の冒頭、小説「そして、バトンは渡された」で本屋大賞受賞を小西会長手作りのくす玉を割り祝いました。

瀬尾さんは「講演会は苦手」とのこと、同窓会松田顧問の進行で生徒たちからの質問を受けるトークセッションという形式で進めました。生徒たちは、次々と手を挙げて質問し、瀬尾さんは生徒たちが「がちゃがちゃしておらず、こんなにもちゃんとしている。」と驚きの声を上げられました。活発な質問に対し、「思いを自由に発信できている。部活動や勉強を真剣にやる場がある。」とお話されました。

「挫折した時は」との問いには、「病気になるって教師を辞めた時が私にとって挫折だったかも。病気ほどしんどいものはない。健康なら何でもできる。自分の味方や応援してくれる人は必ずいる。自分が動いていればきっと立ち直ることができる。」と答えられました。

アンケートでもその様子が「すごく積極的にきちんとした姿勢と言葉遣いで質問する姿を見て感動しました。」との感想がありました。

アンケート結果より

本同窓会ではこれからの同窓会の活動の在り方を検討するために、講演会参加者を対象にアンケートを実施しました。(45人/65人、回収率は69.2%)

講演会は、初の試みとしてトークセッション形式で行いましたが、「大変良かった」「良かった」と答えた方が42名ありました。

「今後、講演会を実施する場合どのような方の話を聞きたいですか」の問いでは、「子育て、人の生き方が啓発できる人」との回答が8名ありました。他にも「地元で活躍されている方」「卒業者や関係者など」の回答がありました。

「同窓会事業に期待(要望)することがありましたらお聞かせください」との問いには「音楽や演劇など地域のひととともに中学生が見識を広げられるもの」という意見もあり、今後の課題として検討していく必要があります。

また「同窓会の在り方が目に見えてこない」との意見もあり、広報等の強化の必要性を感じました。

役員会報告



今年度は、昨年度の春の一斉休校にはじまり、各種の会合もままならない状況でのスタートとなりました。

令和2年7月21日、同窓会本部役員会が開催され、令和元年度の決算報告と令和2年度の事業計画について協議しました。

今年度は、ふるさと講演会のような人の集まる行事は出来ませんが、広報の発行をすることになりました。

【令和元年度 久美浜中学校同窓会会計決算書】 (単位:円)				
項目	予算額	決算額	増減額	摘要
(収入の部)				
繰越金	1,347,897	1,347,897	0	平成30年度より
会費	62,000	62,000	0	元年度終身会費(①1,000×62人)
賛助金	1,000	0	△1,000	賛助金
雑収入	3	11	8	貯金利息等
合計	1,410,900	1,409,908	△992	
(支出の部)				
項目	予算額	決算額	増減額	摘要
会議費	10,000	10,000	0	
事務費	20,000	20,000	0	消耗品(インク、用紙等)
事業費	145,000	103,151	△41,849	同窓会報発行 66,000円 学校行事支援 0円 感状 0円 遠征費補助 0円 記念講演謝礼 5,449円 記念講演会チラシ 31,702円 切手
通信費	20,000	16,516	△3,484	
予備費	1,215,900	0	△1,215,900	
合計	1,410,900	149,667	△1,261,233	

収入 1,409,908円 - 支出 149,667円 = 1,260,241円を次年度に繰り越し

久美浜中学校同窓会へ賛助金のご協力いただける方は、下記へ振込をお願いします。

郵便振替口座

(振込手数料130円が必要です)

- ・口座記号番号
「00910-2-274447」
- ・口座名称
「京丹後市立久美浜中学校同窓会」

通信欄に(〒)住所・氏名・電話番号をご記入ください。



素晴らしい体育祭!



▲体育祭の開会式

9月12日(土)に行われた体育祭、途中雨に降られましたが、大変多くの方々に参観していただきました。

生徒は2学期早々から、3年生を中心に演技内容や競技練習の準備など、ブロックごとに取組を進めてきました。

本年度は、赤ブロックと黄ブロック、青ブロックの3ブロックで取組みましたが、3年生が1・2年生を丁寧に分かりやすく導き、また1・2年生もそれに応えて意欲的に取組み、感動ある体育祭にしてくれました。

当日は多くの保護者や地域の皆様に生徒達の取組の成果を見ていただくことができました。学校と



▲体育祭での台風の目

いたしましても、生徒の生き生きとした中学生らしさを競技、演技、また応援などから感じ取っていただけたことをありがたく思っております。

結果は、競技の部、演技の部とも【青ブロック】が優勝という結果でしたが、『昇華』さらなる高みを目指しての生徒会のスローガンのもと、3ブロックとも大変盛り上がり、この体育祭の取組を通して生徒会スローガンを実現してくれたと思っております。

今年度は、コロナウイルス感染症防止の観点から、様々な制約の中行われた体育祭でしたが、最後まで保護者や地域の皆様にも盛り上げていただき、本当にありがとうございました。

3年生修学旅行、大成功で終了



▲思いきりかけ出す (鳥取砂丘)

新型コロナウイルス感染症防止の観点から延期になっていました3年生の修学旅行が、9月28日〜30日の2泊3日の日程で山陰方面に於いて実施されました。

「ONE TEAM」2020 76人で創る修学旅行をスローガンに「時間を守る」「決まり・ルールを守る」「メリハリをつける」「一人ぼっちを作らない」「自分勝手な行動をしない」「人の話は静かに聞く」「体調管理をしっかりする」の7つの重点目標を掲げ、取組を進めてきました。

この3日間、様々な有意義な経験をして元気に帰ってきました。



▲玉造温泉「ホテル玉泉」での夕食

キャリアフェスティバル

10月30日(金)、キャリアフェスティバルが行われました。今年度は、感染防止の観点から例年の取組が十分にできない中で、「総合的な学習の時間」の学習成果の発表を行った生徒発表と、クラスアピールと合唱を行った学級発表、また学年合唱等を組み合わせ、キャリアフェスティバルとして学年ごとに分かれて実施しました。どの学年も素晴らしい発表でした。保護者・地域の皆様、大変多くのご来場、有難うございました。



▲キャリアフェスティバル (1年生)

各行事の参観を終えて、保護者・地域の皆様から届けられた声を一部紹介します。

【体育祭】

○みなさんの熱意が伝わる素晴らしい体育祭でした。感動しました。最後まで、みなさんお疲れ様でした。

○コロナの影響で、例年通りとはいかなかったと思いますが、生徒達が、心一つにして一生懸命に取り組む姿は、見ていてとても気持ち良かったです。

○コロナ対策等本当に大変だったと思いますが、生徒への指導も含め、成果を感じました。ありがとうございました。

○コロナの中、体育祭をして頂きありがとうございました。最後の体育祭



▲キャリアフェスティバル (2年生)

祭なので見られて良かったです。

○コロナの関係から大変でしたが、みんなよく頑張っていました。

○練習時間がないのによく頑張った成果が出ていました。孫が今年で卒業で、楽しませてもらいありがとうございました。

○練習も満足のいくようにはできなかったと思うのに「3年生として下級生をまとめあげ、体育祭を成功させる」という気迫が伝わってきました。少ない種目でもとても楽しんで感動しました。見に来られて本当に良かったです。ありがとうございました。

【キャリアフェスティバル】

○コロナ禍の状況で、子どもたちの頑張っている姿をみることで良かったです。



▲キャリアフェスティバル (3年生)

○コロナ禍の中でも、素敵なキャリアフェスティバルでした。心あたたまる歌声を聞かせていただきました。

○他の学年の発表は聞けなくても、さすが3年生!!という感じがしました。学級合唱も学年合唱もとても良かったです。実施していただきありがとうございました。

○最高学年として素晴らしい姿をみる事が出来てうれしかったです。

同窓会役員名簿

(任期/平成31年4月1日〜令和4年3月31日)

(敬称略)

顧問	藤原哲也 (学校長)
“ “ “	松田正夫 (元学校長)
“ “ “	高野光彦 (元学校長)
“ “ “	保田政行 (PTA会長)
“ “ “	小西康徳 (佐濃)
“ “ “	瀬崎久男 (神野)
“ “ “	松本哲朗 (佐濃)
“ “ “	月岡良子 (二区)
“ “ “	井蓋啓一 (一区)
“ “ “	井藤和雄 (一区)
“ “ “	北垣博司 (二区)
“ “ “	野村政司 (川上)
“ “ “	西村直昭 (川上)
“ “ “	友松尚文 (海部)
“ “ “	小森庸央 (海部)
“ “ “	中野勝友 (佐濃)
“ “ “	岡田昌基 (田村)
“ “ “	岡 尚隆 (田村)
“ “ “	森口 亨 (神野)
“ “ “	和田 正人 (湊)
“ “ “	岡野 勝 (湊)
“ “ “	室井良夫 (学校)
“ “ “	友松尚文 (海部)
“ “ “	井藤和雄 (一区)
“ “ “	伊東秀晃 (学校)
“ “ “	岡 尚隆 (田村)
“ “ “	上岡美行 (二区)
“ “ “	前田 徹 (田村)

◆編集後記

コロナ禍のなかでも、様々な工夫と努力をされ、体育祭、修学旅行、キャリアフェスティバルが開催されました。キャリアフェスティバルの合唱の部では、1年生にはこの間まで小学生だったのにという驚きと2年生の美しい歌声、3年生の伸びやかで重厚なハーモニーはさすが3年生と感動しました。

キャリアフェスティバルは、仲間・将来・未来・友だちとの「つながり」をテーマに開催され、制約のある中で生徒たちは一生懸命楽しく取り組んでいる様子が伝わりました。このような時だからこそ、地域とのつながりも大切で、同窓会もつながり応援する一助になればとつくづく感じた次第です。